自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　２階　なごやか

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議前に唱和することや、ユニット内に掲示し常に見えるように意識づけを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事に参加したり、施設を開放し、体操やサロンなどを実施し、地域と交流を持てるようにしている。	・事業所が日々、地域とのつながり、ふれあいを常用視されていることを評価する。 ・理念の具体的な内容が紹介されたかどうか不明なので評価ができない。理念、ユニット目標、行動指針を説明してほしい。 ・地域に対しての情報が回覧板等でもまわってきており、開かれていると思う。 ・理念が職員間で共有できていて、実践されている。 ・提示するという見える形での試みは、共有するには良いことだと思う。 ・グループホーム内にて定期的な「はつらつサロン」を開き、地域に開放していただいている。また、地域の「いきいきサロン」に入居者の方の参加が見られ、あたたかい交流の場となっている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議前に提出資料を確認し、会議で意見をいただいた際に、意見をのせた報告書を回覧し共有している。	・地域の色々な方面の方から意見をもらい、話し合いを重ねよりよい、運営を目指していることを評価する。 ・運営推進会議の資料は、分かりやすく、詳細に記録されている。今後もフィードバックをして、意見を活用していただきたい。 ・常に改善を目指されているのを感じます。 ・写真などの活動の様子もあるため、意見がだしやすかった。 ・推進会議の際に資料を見せて頂き、どのような取り組みや活動などを行なっているか大変よく理解できました。会議ででた意見を共有しサービス向上に活かしていただきたいと思う。		

					・詳細に提示、説明がなされており、実態が可視化されていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、介護相談員に来ていただき、意見を取り入れながら改善に努めている。また、山形市の開催するネットワーク会議、連絡会議等に参加している。	・市町村との連携に十分取り組んでいる。 ・今後も継続的に同様の支援をお願いする。 ・情報共有がしっかりされている様子が伺える。 ・お忙しい中、包括の事業に対してご協力ご参加等いただきありがとうございます。 今後ともよろしくお願いします。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	３ヶ月に１回の委員会の開催であるが、身体的拘束に該当する可能性があるなど、日頃のケアの点検を実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の開催、委員会の検討事項としてグレーゾーンではないか等、日頃のケア支援について協議し、虐待につながるリスクをなくしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見人制度などについて、特定の職域である者しか理解されていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	環境を含めた、グループホーム内の見学を行い、随時疑問点や不安に感じている点など確認したうえで、申し込みをしてもらっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの意見や要望などあれば、記録、ノート、口頭などで情報共有しながら、反映できるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な面談や、随時時間を設けるなど確保し、話を聞ける場を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	目標設定を各個人に行ってもらい、達成できるようサポートしながらやりがいや、向上心アップにつなげている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職域、経験を加味したうえで、個人の希望も確認しながら外部研修に参加している。法人、施設内の研修について、全職員が同様の流れで確認し、報告書を提出している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者、ケアマネ、リーダー、サブリーダーなどを中心に、活動に参加する機会を設けている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者のできる能力におもむきをおき、サポートしながらできる能力を維持できるように努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常に会話の中から、したいことなどを聴き取り反映する機会を設けている。また、ご家族の協力を得ながら、外出、外食をされている方もいる。	・入居者の笑顔を拝見し、スタッフの努力が窺える。 ・研修等の記録がわかるだけなので、具体的な評価が難しい。 ・ご本人にとっては嬉しいです。素敵な取り組みだと思う。 ・入居者やその家族のリクエストを受け、面会などの機会を積極的に設け、支援されている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常会話の中から希望や、意向などがあった場合、ケース記録や会議を活用し、共有している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のモニタリングを実施しながら、生活における課題を抽出し、会議などを通し現状に沿った介護を提供できるよう努めている。	・チームワーク良く、楽しいアイディアを具体化させ、充実した介護をされていると思う。 ・ユニット会議の内容、モニタリングの方法などを今後紹介してほしい。 ・入居者さんのことを第一に考えられていると思う。 ・本人に合ったこまかな介護計画をいただき、家族としてとても安心できる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各担当者が毎月モニタリングを実施し、課題など会議で検討しながら見直しを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	したいことなどの希望に沿った支援を実施している。買い物や散歩、外出など、現状に合わせながら実施できるよう計画している。	・一人ひとりが支えられ、喜びが満ちておられる入居者を拝見できている。 ・今後も継続的に同様の支援をお願いしたい。 ・以前のように買い物や散歩、外出ができるようになり、入居者の方は生活に意欲がでてきていると思うので、今後も継続してほしい。 ・地域の行事などに積極的に参加することへの支援体制が充実してきていると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源となる関わりを継続し、意見や、要望などあれば、速やかに改善し実行に移しながら、楽しみのある生活を支援している。	・今後、ますます地域資源との協働を期待している。 ・ボランティアの受け入れも調整など大変でしょうが、入居者さんの楽しみがあるというのは励みになると思う。 ・地域の保育園、幼稚園の訪問などの企画も時々あれば楽しいのではないかと思う。 ・地域の催し物に参加いただき、ありがたい。引き続きよろしくお願いしたい。 ・地域行事などに参加している様子は、生き生きとして明るい表情が見られている。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前にかかりつけ医などの受診可能であることを説明し、家族の協力、事情に合わせながら選択してもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院先の相談員へこまめに連絡し、早期退院につながるよう到達点をみながら受け入れを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、状態変化時など、その時のおかれている状況で、随時家族や本人に意向を確認し、その状況にあわせながら無理のない範囲で希望に沿える支援を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修など活用し、確認を含めた振り返りを実施している。また、フローチャートなど状況に合わせた対応ができるよう、ユニット内に掲示している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各種防災訓練に参加してもらい、全員に計画書を確認してもらっている。災害用の備品の点検、指示系統を含めた対応について、備品と一緒に設置している。	・地域と共に、高齢者、弱者を災害から守ることを、力を合わせ実施していきたいと思う。 ・災害非常時に、入居者が不安になり異常な行動を起こさないように、日頃の備えをよろしくお願いしたい。 ・入居者の方はもちろん、ご家族の方も安心されていると思う。 ・日頃の防災への意識や、定期的な防災訓練をする事で、実際に災害があった時の動きが変わると思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対応が重なってしまい、語尾や口調などが強くなってしまうこともあるが、尊厳のある対応ができるよう意識づけ、点検を実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務優先にせず、その時しっかりと関われるよう支援している。一人ひとりの生活ペース、習慣を把握し支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	和える、盛り付ける、食事の準備を行う、食器を片付ける、洗う、拭くなど、各個人でできることは違うが、それぞれのできる能力にわせた役割活動として行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理栄養士の献立をもとに、カロリー計算、食事形態、食事量などその方にあった提供となっているか確認しながら支援している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアの方法、本人にあった物品など歯科衛生士より、助言、指導をもらいながら支援している。対応が重なってしまった場合など、本人任せになってしまう場合もある。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを考慮した、声掛けや誘導を行っている。また、定期的に検討しながら、その方にあった排泄支援に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中帯のみの入浴となっている。その時の気分などにあわせながら、随時対応している。好みの温度、入浴時間など考慮するよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	休みたい時間に就寝している。また、日中など個人の状況にあわせながら休息をとってもらっている。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情を見てもらいながら作用、副作用など確認したうえで提供している。また、変更などあった場合、申し送り、様子観察の強化を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴をもとに嗜好や過ごし方などを把握し、その方にあった生活スタイルの実現に近づけるよう支援している。	・写真を拝見し、楽しさや喜びを窺い知ることができている。 ・入居者個人の好みもそれぞれと思われるので、その人に合った役割を行ってもらい、必要とされていることを意識していただく支援をお願いしたい。 ・役割活動が生活の一部となっているようで、声がけしていただきありがたい。「役に立っている」という想いをできる限り持ち続けてもらいたいと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全員での外出などは実施できず、個別外出などになっている。その為、特定の方のみの外出となり、頻度も高くない状況。ご家族の協力を得られている方も少人数となっている。	・南沼原みんなの音楽祭にもお越しいただいて、貴事業所は支援を十分されていると思う。 ・突発的な希望については、他の業務に影響が及ばないように対応してください。入居者本人が納得できるよう、よく話し合ってください。 ・突発的な外出は大変難しいですから、入居者の方の外出したい気持ちを話してもらい、傾聴すると少しは気持ちも落ち着くのではないかと思う。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的にお預かりとなり、現金を持っていない。必要時、ご家族へお伝えし、立替金での購入となっている。欲しい、買いたいなどの希望に応えている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	はがきのやりとりや、電話をして声を聴きたい場合など、随時対応している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各個人の部屋、フロアなど自分の場所であるとわかりやすいように配置している。また、個人と関わりを持ちやすく、より安心していただける配置を心がけた配置にしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望や要望に沿った支援ができている。帰宅したいなどの思いは実現できないが、笑顔になるような気分転換につながるよう努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	様々な情報をもとに、職員間で共有した支援ができるている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医、医務など専門職と連携を図りながら、日々の変化に気づき随時相談しながら、早い対応を行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集団生活の中で、各個人のペースを理解し、そのかたにあった生活スタイルの継続に近づけるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前に持ち物などお伝えし、自室で安心してもらえる環境をつくり、なじみのものなど個人ごとに飾っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のボランティア、行事、おやつづくりなど実施しているが、本人へその都度確認しながら参加できるよう努めている。	・行事の数が多くあり、それに十分参加できるように調整していただき、大変ありがたく思う。		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できることを職員都合で奪わないように、できる、支える意識のもとケアを提供している。また、それぞれの役割として活動できるよう配慮している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食席など、関係性を考慮した位置となり、日常の中で会話を行い笑顔ある生活を送ることができている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48	本人が持つ力の活用	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な行事や、サロンなどの開催はあるが、自分の意思で参加したいといったお話が聞かれることがないため、その都度声をかけ支援している。	・サロンのチラシも定期的にいただき、頑張っていると思う。 ・施設内で開催している行事や、地域の方を入れたサロンに参加し、楽しみを感じてもらえるように、まず 1 回目の参加を強く働きかけることもいいと思う。 ・たくさんの交流の場を用意して下さっている様子が伺える。声掛けしていただけると「参加してみようかな」と思えるようになることもいいと思う。 ・声掛けしていただくと、喜んで参加される方がいらっしゃると思うので、ぜひ声がけを頻回にお願いしたいと思う。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割活動、できることの維持、存在意義を感じてもらえる、ここにいて大丈夫、安心できるなど、自分の居場所となるよう、関わり、活動の提供機会を設けながら、安心した日々を送られていると思う。	・日々、楽しく意見した生活をされているとスタッフの努力は素晴らしいと感銘を受けた。 ・不安なく安心して生活できることが、入居者にとって一番良いと思われる。いつもと違うこと、異常なことが発生した時、災害発生しそうな時に、不安定な気持ちにならないように、常日頃からコミュニケーションに気を使って支援をお願いしたい。 ・入居者お一人おひとりと向き合い、丁寧に寄り添って下さっているのが感じられる。職員さん同士も風通しが良い様に感じる。 ・穏やかに生活させていただいて安心している。なかなか言葉で伝えられない方もいるとは思うが、スタッフの方々が入居者の方の気持ちに寄り添って下さり、一生懸命関わってくださっていて、大変感謝している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

					・認知症の方は不安が大きくなると症状が悪化する事もある。入居されている皆様がGHで安心して日々生活を送れているのは、職員の方がケアの方法や楽しみ事を出し合い話しあう事で、共通の意識をもって対応している結果だと思う。 ・自分自身が住まわれているホームを入居者同士、職員の方々、地域の方々とよりよい生きる場所にするために、これからも互いに助け合っていくことが大切だと感じている。		